

ふくおかし
福岡市

しょう

ふくし かん

ちょうさ

障がい福祉に関するアンケート調査

せいしんしょう

しゃよう

【精神障がい者用】

【ご協力のお願い】

ひごろ 福岡市の福祉向上にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

福岡市では、障がいのある人が必要な支援を受けながら、自らの能力を最大限発揮

し、地域や家庭でいきいきと生活することのできるまちづくりをめざし、「福岡市保健

福祉総合計画」（令和3年度～令和8年度）および「第7期福岡市障がい福祉計画及び

第3期福岡市障がい児福祉計画」（令和6年度～令和8年度）に基づき、障がい福祉施策

を進めております。

今回、令和9年度以降の福岡市保健福祉総合計画等を作る基礎資料とするため、福岡市

にお住まいの精神障がい者の中から1,000人の方に、生活の様子や福祉サービスに対す

るご意見やご要望などについて、アンケート調査を行うことといたしました。

この調査は、これからの福岡市の障がい福祉施策の充実のために実施するものです。

あなたのお名前や回答の内容が他の人に知られることはありません。

お手数をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年6月

福岡市

きにゆう ちゆうい
記入にあたってのご注意

●この調査票は、できる限りご本人（封筒のあて名の方）がお答えください。ご本人の回答や記入が難しい場合は、介助されている方や、ご家族の方が、ご本人と相談したり、ご本人の立場にたってお答えください。

●鉛筆またはボールペンで記入ください。

●回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。

●質問は問4 1 までありますが、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。

●調査票・返信用封筒に住所やお名前を書く必要はありません。

●調査票は、記入が終わったら、同封している封筒（切手不要）に入れて、

7月25日（金）までに、お送りください。

◆記入にあたって、ご不明な点がある方は、お問い合わせください。

【調査に関するお問い合わせ先】

福岡市精神保健福祉センター アンケート調査担当

電話：092-737-8825 FAX：092-737-8827

E-mail：seishinhoken.PHB@city.fukuoka.lg.jp

あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

※性的違和を感じている方は、あなたの感じている性に○をつけてください。

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問2 あなたの年齢を教えてください。

満 歳 (令和7年6月1日現在)

問3 あなたがお住まいの区はどこですか。(○は1つだけ)

1. 東区 4. 南区 7. 西区
 2. 博多区 5. 城南区 8. 市外
 3. 中央区 6. 早良区

問4 あなたがお持ちの障害者手帳などについて、①～⑤のそれぞれについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。⑤は40歳以上の方のみお答えください。

① 身体障害者手帳	1. 持っている 2. 持っていない	1級 4級	2級 5級	3級 6級	
② 療育手帳	1. 持っている 2. 持っていない	A1 B1	A2 B2	A3	
③ 精神障害者 保健福祉手帳	1. 持っている 2. 持っていない	1級	2級	3級	
④ 障がい支援区分	1. 受けている 2. 非該当 3. 申請していない	区分1 区分4	区分2 区分5	区分3 区分6	
⑤ 要介護認定 (40歳以上の方のみ)	1. 受けている 2. 非該当 3. 申請していない	要支援1 要介護3	要支援2 要介護4	要介護1 要介護5	要介護2

【問4-1へ】

問4-1は、問4で「③精神障害者保健福祉手帳」を「1. 持っている」を選ばれた方
におたずねします

問4-1 あなたの主な診断名を教えてください。(○は1つだけ)

1. 認知症
2. 物質依存症 (アルコール依存症、薬物依存症など)
3. 統合失調症
4. 気分障がい (うつ病、双極性感情障がいなど)
5. その他 (※) ()
6. わからない

※その他の例：神経症、知的障がい、発達障がいなど

問5 あなたは、これまで精神科・神経科の入院経験がありますか。入院経験のある方は、入院回数を教えてください。(○は1つだけ)

1. 入院したことがある ⇒ () 回
2. 入院したことがない
3. わからない
4. 現在、入院中である

問5-1・問5-2は、問5で「1.」を選ばれた方におたずねします

問5-1 前回の入院期間を教えてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 1ヶ月未満 | 4. 6ヶ月～1年未満 | 7. 5～10年未満 |
| 2. 1～3ヶ月未満 | 5. 1～3年未満 | 8. 10年以上 |
| 3. 3～6ヶ月未満 | 6. 3～5年未満 | 9. わからない |

問5-2 前回退院してどのくらいの期間が経過しましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 1ヶ月未満 | 4. 6ヶ月～1年未満 | 7. 5～10年未満 |
| 2. 1～3ヶ月未満 | 5. 1～3年未満 | 8. 10年以上 |
| 3. 3～6ヶ月未満 | 6. 3～5年未満 | 9. わからない |

問6 あなたは、^{せいしんか}精神科・^{しんけいか}神経科に^{つういん}通院していますか。(○は1つだけ)

- 1. ^{しゅじい}主治医の^{しじ}指示どおりに^{つういん}通院している
- 2. ^{ふていき}不定期に^{つういん}通院している
- 3. ^{つういん}通院していない

問6-1は、問6で「1.」「2.」を選ばれた方におたずねします

問6-1 どのくらいの^{ひんど}頻度で^{つういん}通院していますか。(○は1つだけ)

- 1. ^{しゅう}週 ^{かいいじょう}2回以上
- 2. ^{しゅう}週 ^{かいていど}1回程度
- 3. ^{かくしゅう}隔週に ^{かいていど}1回程度
- 4. ^{つき}月 ^{かいていど}1回程度
- 5. ^{つき}月 ^{かいまん}1回未満
- 6. ^たその他

生活状況についておたずねします

問7 あなたの^{げんざい}現在の^すお住まいは次のどれですか。(○は1つだけ)

- 1. ^{じぶん}自分や^{かぞく}家族の^も持ち家
- 2. ^{みんかん}民間の^{しゃくや}借家や^{ちんたい}賃貸アパート・マンションなど
- 3. ^{しえい}市営・^{けんえいじゅうたく}県営住宅、^{こうしゃじゅうたく}公社住宅・^{じゅうたく}UR住宅
- 4. ^{しょう}障がい者^{しゃ}グループホーム
- 5. ^{しょう}障がい者の^{しゃ}入所施設
- 6. ^たその他 ()

問8 ご^{かぞく}家族などとの^{どうきよ}同居の^{じょうきょう}状況についておたずねします。

あなたと^{いっしょ}一緒に暮らしている方はどなたですか。あなたからの続柄でお答えください。(○はあてはまるものすべて)

- 1. ^{ちちおや}父親
- 2. ^{ははおや}母親
- 3. ^{そふぼ}祖父母
- 4. ^{はいぐうしゃ}配偶者 (^{おと}夫・^{つま}妻)
- 5. ^こ子ども
- 6. ^{きょうだいしまい}兄弟姉妹
- 7. ^{にゅうしょせつ}グループホーム、入所施設などの^{きょうどうせいかつしゃ}共同生活者
- 8. ^たその他 ()
- 9. ^{どうきよしゃ}同居者はいない (^{ひとりぐ}一人暮らし)

問9 ふだん、あなたの身の回りの世話（介助）を主にしているのはどなたですか。
 (○は1つだけ)

1. 父親
2. 母親
3. 祖父母
4. 配偶者（夫・妻）
5. 子ども
6. 兄弟姉妹
7. その他の家族
8. 障がい福祉サービス事業者（ヘルパー、グループホーム・入所施設などの支援員など）
9. その他（ ）
10. 世話をしてもらわないといけない

問9-1は、問9で「1.」～「7.」を選ばれた方におたずねします

問9-1 身の回りの世話（介助）を主にしている方の年齢はいくつですか。
 (○は1つだけ)

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 4. 40歳代 | 7. 65～74歳 |
| 2. 20歳代 | 5. 50歳代 | 8. 75歳以上 |
| 3. 30歳代 | 6. 60～64歳 | |

問10 介助者が病気や事故で不在となった場合の緊急時の対応を事前に準備していますか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 相談支援事業所に相談し、事前に対応方法を決めている
2. 短期入所事業所への受け入れを事前に依頼している
3. 親族や知人に介助を依頼する
4. 何も準備していない

外出の状況などについておたずねします

問11 あなたは、通勤や通学、通所、買い物、通院、レジャーなどの外出を1ヶ月にどのくらいしていますか。付き添い者と一緒に外出する場合も含めてお答えください。
(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. 週に4回以上 | 3. 週に2回 | 5. 月に1~2回 |
| 2. 週に3回 | 4. 週に1回 | 6. 外出しない |

問11-1・問11-2は、問11で「1.」~「5.」を選ばれた方におたずねします

問11-1 どのようなところに外出することが多いですか。

(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 仕事 | 8. 病院・医院など |
| 2. 通所施設など | 9. 役所や相談機関など |
| 3. 学校 | 10. 旅行・行楽 |
| 4. 買い物 | 11. 散歩・散策 |
| 5. レジャー・スポーツ | 12. 食事・喫茶 |
| 6. 美術館・映画など | 13. その他 () |
| 7. 親せきや友人を訪問 | |

問11-2 どのような移動手段を使って外出しますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | | |
|------------|---------|------------|
| 1. 徒歩 | 4. タクシー | 7. バス |
| 2. 自転車・バイク | 5. 地下鉄 | 8. 車いす |
| 3. 自家用車 | 6. 電車 | 9. その他 () |

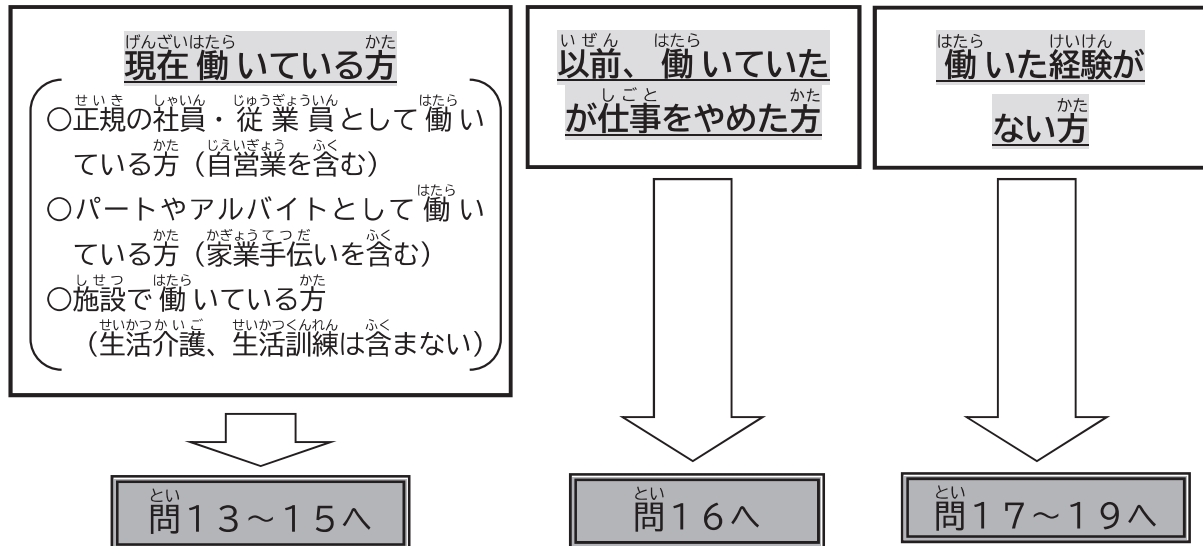
問12 あなたは、外出する時、どのようなことに不便や困難を感じますか。

(○は5つまで)

1. 歩道がない道路に危険を感じる
2. 歩道に段差が多い
3. 視覚障がい者用の信号機、点字ブロックなどの設備が少ない
4. 信号の変化がわかりにくく、危険を感じる
5. 障がい者が安心して利用できる交通機関が少ない
6. ICカードの使い方がわからない
7. 障がい者用の駐車場が少ない
8. 障がい者用トイレが少ない
9. エレベーター、エスカレーターが設置されている施設が少ない
10. エレベーターや障がい者用トイレなどの案内標識が少ない
11. 道路に自転車などの障害物が多い
12. 歩行者や走行自転車のマナーの悪さ
13. 外出に必要な情報が得られない
14. 付き添いをしてくれる人がいない
15. 困った時、まわりの人が助けてくれない
16. まわりの人の目が気になる
17. 外出に費用がかかりすぎる
18. その他 ()
19. 特にない

就労の状況についておたずねします

問13～19は、あなたの現在の就労状況によって回答する質問が異なります。
下記に従ってお進みください。



問13～15は、現在働いている方のみお答えください

問13 あなたの就労形態は何ですか。（○は1つだけ）

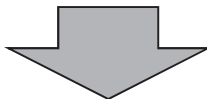
1. 自営業主
2. 家族従事者
3. 正規の社員・従業員
4. 臨時・日雇、アルバイト、パート
5. 派遣社員
6. 内職
7. 施設で働いている（就労継続支援事業所など）
8. 将来、企業などで働くため、施設に通っている（就労移行支援事業所など）

問14 どのような方法で仕事を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

1. ハローワークからのあっせん(紹介)
2. 障がい者就労支援センターに支援してもらった
3. 地域障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターに支援してもらった
4. 学校、各種学校の紹介
5. 職業能力開発施設(職業能力開発校など)の紹介
6. 施設(就労移行支援事業所など)に支援してもらった
7. 病院関係者からの紹介
8. 求人誌などで自分で探した
9. 家族、親せきの紹介
10. 家族・親せきなどの経営する会社・店で働いた
11. 知り合いの紹介
12. 障がい者団体の紹介
13. 起業した
14. その他()

問15 あなたの、ふだんの月収(手取り額)はどのくらいですか。賞与などの臨時的に支給されるものは除きます。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 3,000円未満 | 7. 10万円～15万円未満 |
| 2. 3,000円～5,000円未満 | 8. 15万円～20万円未満 |
| 3. 5,000円～1万円未満 | 9. 20万円～30万円未満 |
| 4. 1万円～3万円未満 | 10. 30万円以上 |
| 5. 3万円～5万円未満 | 11. 収入はない |
| 6. 5万円～10万円未満 | |



問13～15を回答した方は、問17へお進みください

問16は、以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください

問16 仕事をやめた原因は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 障がいや病気で働くことが難しくなったため
2. 職場の人間関係が上手くいかなかったため
3. 仕事内容が自分には向いていなかったため
4. 職場に必要な支援を受けることができなかったため
5. 家庭の事情（家事・結婚・育児など）のため
6. 倒産など会社の都合
7. 会社から解雇されたため
8. 定年退職のため
9. 職場や通勤経路のバリアフリー化が進んでいなかったため
10. その他（)

福祉サービスの利用についておたずねします

福祉サービス・事業について

問20 あなたは、次のようなサービスを利用したことがありますか。また、今後（2～3年以内に）利用したいと思いませんか。

①～⑦の項目ごとに利用状況と利用意向のそれぞれについて○をつけてください。

事業番号	サービス名	サービス内容	利用状況		利用意向		
			利用したことがある	利用したことはない	利用したい	今のところ必要ない	わからない
		記入例	1	②	①	2	3
①	居宅介護	ヘルパーが訪問し、家事・身体介護などのサービスを提供する。	1	2	1	2	3
②	重度訪問介護	重度の障がいがあり常に介護が必要な人に、ヘルパーが訪問し、家事・身体介護や外出時の移動の支援などのサービスを提供する。	1	2	1	2	3
③	短期入所	介護している人が疾病などにより一時的に介護できない場合に施設などで宿泊を伴った日常生活上の支援を行う。	1	2	1	2	3
④	行動援護	行動上著しい困難を有する知的障がい者や精神障がい者に対し、予防的対応、外出時の介護等を行う。	1	2	1	2	3
⑤	施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日の入浴、排泄、食事の介護などを行う。	1	2	1	2	3
⑥	生活介護	常時介護を必要とする人に、施設で日中の介護などを行う。	1	2	1	2	3
⑦	自立訓練	身体機能、生活能力の向上のために必要な訓練を行う。	1	2	1	2	3

じぎょう 事業 ばんごう 番号	サービス名	サービス内容	利用 じょうきょう 状況		利用意向		
			利用 した こと が あ る	利用 した こと は な い	利用 したい	今 の と ころ 必 要 な い	わ か ら な い
⑧	しゅうろういこうしえん 就労移行支援	いっばんきぎょう しゅうしよく きぼう ひと くんれん 一般企業への就職を希望する人に訓練 をおこなう。	1	2	1	2	3
⑨	しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (A型)	つうしょ こようけいやく もと しゅうろう 通所により、雇用契約に基づく就労の きかい ていきょう 機会を提供する。	1	2	1	2	3
⑩	しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (B型)	つうしょ しゅうろう きかい せいさんかつどう 通所により、就労の機会や生産活動の きかい ていきょう 機会を提供する。	1	2	1	2	3
⑪	しゅうろうていちゃくしえん 就労定着支援	きぎょう じたくどう ほうもん たいちようかんり 企業、自宅等への訪問や体調管理などに かん かない かいけつ む しえん おこな 関する課題の解決に向けた支援を行う。	1	2	1	2	3
⑫	じりつせいかつえんじょ 自立生活援助	ていきてき きょたく ほうもん しょくじ せんたく 定期的に居宅を訪問し、食事、洗濯などの かない たいちよう へんか つういん じょうきょう 課題や体調の変化や通院の状況など かくにん おこな ひつよう じよげん について確認を行い、必要な助言などを おこな 行う。	1	2	1	2	3
⑬	きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助 (グループホー ム)	ちいき きょうどうせいかつ いとな じゅうきょ 地域で共同生活を営む住居において にちじょうせいかつじょう そうだん かいご しえん 日常生活上の相談、介護などの支援を おこな 行う。	1	2	1	2	3
⑭	いどうしえん 移動支援	ひとり がいしゅつ ごんなん しょう しゃく 一人での外出が困難な障がい者が、区 やくしよ びょういん がいしゅつ さい 役所や病院などへ外出する際、ヘルパ ーが外出の援助を行う。	1	2	1	2	3
⑮	にっちゅういちじしえん 日中一時支援	かいごしゃ しつべいどう いちじてき かいご 介護者が疾病等により、一時的に介護で きない場合に、施設等において日中預か にちじょうせいかつ しえん おこな り、日常生活の支援を行う。	1	2	1	2	3
⑯	じゅうどしやう 重度障がい者 とうしゅうろうしえん 等就労支援 じぎょう 事業	じゅうどしやう しゃとう つうきん しょくばとう 重度障がい者等の通勤や職場等におけ る支援を行う。	1	2	1	2	3
⑰	にちじょうせいかつようぐ 日常生活用具	しょう しゃ じ にちじょうせいかつ りべん ほか 障がい者(児)の日常生活の利便を図る ための用具の給付を行う。	1	2	1	2	3

事業番号	サービス名	サービス内容	利用状況		利用意向		
			利用したことがある	利用したことはない	利用したい	今のところ必要ない	わからない
⑱	福祉乗車券の交付	重度の障がい者などに対して、公共交通機関の乗車券などを交付する。	1	2	1	2	3
⑲	福祉タクシー料金の助成	在宅の重度障がい者(児)がタクシーを利用する際、運賃の一部を助成する。	1	2	1	2	3
⑳	地域活動支援センター	在宅の障がい者を対象として創作的活動または生産活動を提供し、社会との交流を促進する場。	1	2	1	2	3

問21 問20の①～⑳のサービス・事業の中で、サービスの量が不足していたり、利用対象・範囲の拡大などを図るべきだと思うものがありますか。(○は1つだけ)

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

問21-1は、問21で「1.」を選ばれた方におたずねします

問21-1 それはどのサービス・事業ですか。優先度が高いと思うものを3つまで選んでください。(事業番号は①～⑳の数字を記入してください)

事業番号	選んだ理由

今後の暮らし方についておたずねします

問22 あなたは、今後（親なき後を含む）、どのように暮らしたいと思いますか。
（○は1つだけ）

1. 一人で暮らしたい
2. 家族と一緒に暮らしたい
3. グループホームなどの地域で共同生活できる住居で暮らしたい
4. 障がい者施設に入所したい
5. 高齢者施設に入所したい
6. その他（ ）
7. わからない

問23 自宅やグループホームなどで生活するためには、どのような条件が必要だと思えますか。
（○は3つまで）

1. 昼間の介護を頼める人がいること
2. 夜間の介護を頼める人がいること
3. 調理や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること
4. 介護を受けながら日中活動を行う施設に通えること
5. 就労や生活の自立、機能の回復へむけて訓練を受けられる施設に通えること
6. 就労継続支援事業所（A型、B型）で働けること
7. 短期入所など緊急時に宿泊できるところがあること
8. 外出の介護を頼める人（ガイドヘルパー）のサービスがあること
9. 主治医や医療機関が近くにあること
10. 仕事があること
11. 家族と同居できること
12. グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること
13. 地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること
14. スーパーや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること
15. ピアスタッフ（当事者の職員）がいる福祉施設などがあること
16. その他（ ）
17. 特にない

問24 自宅やグループホームなどで生活するためには、どのような医療の支援が必要だ
とおも
と思いますか。

(○は3つまで)

1. 精神科医の往診
2. 精神科デイケアや訪問看護の充実
3. 夜間や休日に対応(受診・入院)できる精神科の医療機関
4. 多職種チームにて、訪問による生活支援・就労支援・家族支援・医療支援などを
おこな
行うアウトリーチ支援
5. 夜眠れない時などに利用できる医療に関する電話相談
6. その他 ()
7. 特にな
い

情報収集や相談についておたずねします

問25 あなたは、生活に関する事で、福岡市からどのような情報が知りたいですか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 障がい者に関わる福祉制度などのこと
2. 居宅介護などの在宅で利用できるサービスに関する
こと
3. 通所施設などの日中活動の情報に関する
こと
4. グループホーム、入所施設に関する
こと
5. 困ったときに相談ができる窓口や相談機関の
こと
6. 仕事の選び方などの就職に関する
こと
7. 文化・スポーツ・レクリエーション、レジャーなどの余暇活動に関する
こと
8. 災害時の避難の仕方などの災害対策に関する
こと
9. ボランティア団体などの
こと
10. その他 ()
11. 特にな
い

問26 福岡市が実施している福祉施策について、あなたが知る手掛かりとなっているのは、次のどれですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 市政だより
2. 新聞
3. テレビ・ラジオ
4. ホームページ
5. 団体の機関紙など
6. 区役所、各区保健福祉センター、保健所
7. 精神保健福祉センター
8. 民生委員・児童委員
9. 障がい者相談員
10. 通所または入所している施設
11. あいあいセンター
12. ゆうゆうセンター
13. 区障がい者基幹相談支援センター
14. 計画相談支援事業所
15. 居宅介護や外出の支援をするヘルパーなど
16. 地域活動支援センター
17. 福岡市情報プラザ（福岡市役所1階）
18. 医療機関
19. その他（)
20. 特にない

問27 あなたは、今の生活の中で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。(○は3つまで)

1. 身体、心の健康や障がいのこと
2. 家族のこと
3. 生活費などの経済的なこと
4. 障がい福祉サービスのこと
5. 住まいのこと
6. 仕事のこと
7. 通所または入所している施設のこと
8. 老後や将来のこと
9. その他（)
10. 特にない

問28 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。

あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。

さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。

①～③の項目ごとに、認知度、利用状況、満足度のそれぞれについて○をつけてください。

	認知度		利用状況		満足度			
	知っている	知らない	利用したことがある	利用したことはない	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である
記入例	①	2	①	2	①	2	3	4
① 区保健福祉センター（健康課） 〔障がい福祉サービスの利用 などに関する相談に対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4
② 保健所（精神保健・難病 対策課） 〔精神保健福祉の総合相談 窓口として、措置入院や 医療保護入院などに関する 相談などに対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4
③ 精神保健福祉センター 〔精神保健福祉の専門相談窓口 として依存症、ひきこもり、 自殺予防などに対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4

	にんちど 認知度		りようじょうきよう 利用状況		まんぞくと 満足度			
	知し 知っている	知し 知らない	利用し たことがある	利用し たことはない	満足し ている	やや満足 している	あまり満足 していない	不満 である
④ 障がい者基幹相談支援センター 〔市内14か所のセンターで、 障がいがある人の在宅生活 全般に関する相談支援を行 う〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑤ 福岡市障がい者110番 〔差別の解消や、権利擁護に 関する相談などに対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑥ ゆうゆうセンター (発達障がい者支援センター) 〔発達障がいのある人に 総合的な相談支援を行う〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑦ あいあいセンター (心身障がい福祉センター) 〔子どもの発達に関する相談 支援や成人の障がい者の 社会生活や就労支援などを 行う〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑧ 民生委員・児童委員 〔障がいのある人の日常生活 の問題について、身近な地域 で民生委員・児童委員が相談 に対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4

	にんちど 認知度		りようじょうきょう 利用状況		まんぞくと 満足度			
	し 知 つ て い る	し 知 ら な い	り よ う 利 用 し た こ と が あ る	り よ う 利 用 し た こ と は な い	ま ん ぞ く 満 足 し て い る	ま ん ぞ く や や 満 足 し て い る	ま ん ぞ く あ ま り 満 足 し て い な い	ふ ま ん 不 満 で あ る
⑨ <small>しゃがいふくしきょうぎかい</small> 社会福祉協議会 <small>せいかつふくししきん かしつけ にちじょうせいかつ</small> 生活福祉資金の貸付や日常生活 <small>しえん</small> への支援、ボランティア利用な <small>さまざま せいかつ そうだん たいおう</small> ど、様々な生活の相談に対応す る。	1	2	1	2	1	2	3	4
⑩ <small>せいねんちいきしえん</small> ひきこもり成年地域支援センター (よかよかルーム) <small>しな いざ いじゅう おおむ さいいじょう</small> 市内在住の概ね20歳以上 <small>じょうたい</small> のひきこもり状態にある <small>ほんにん かぞく そうだん</small> 本人やその家族の相談に <small>たいおう</small> 対応する	1	2	1	2	1	2	3	4
⑪ <small>しょう しゃしゅうろうしえん</small> 障がい者就労支援センター <small>しょう ひと かぞく きぎょう</small> 障がいのある人や家族、企業 <small>そうだん おう</small> などの相談に応じ、「ジョブコ <small>はけん</small> ーチ」を派遣したり、職場を <small>かいたく しえん おこな</small> 開拓するなどの支援を行う	1	2	1	2	1	2	3	4

ちいき
地域とのかかわりについておたずねします

問29 あなたの近所の方との関係は、次のどれに近いですか。(○は1つだけ)

1. 何か困ったときに助け合う親しい人がいる
2. たまに家を訪問し合う人がいる
3. 立ち話をする程度の人ならいる
4. あいさつをする程度の人ならいる
5. ほとんど付き合いはない

問30 ここ2～3年の間、地域での行事(町内会などが実施する防災訓練、夏祭りなど)に参加したことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 参加している | 4. 参加していない |
| 2. たまに参加している | 5. そのような行事があることを知らない |
| 3. ほとんど参加していない | |

問31 あなたは、地域の方が何かボランティア活動をしたいと思っている場合、どのような支援・交流があつたらいいと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 簡単な身の周りの世話をする
2. 外出時に付き添う
3. 普段から定期的に声かけなどをする
4. 相談相手になる
5. 世間話をして一緒に過ごす
6. 地域の行事やイベントと一緒に参加する
7. 趣味やスポーツ活動を一緒にする
8. 災害時の支援
9. その他 ()
10. 特にない

ぼうさい
防災についておたずねします

問32 あなたが、地震などの災害が発生したときに、困ることや不安なことは何ですか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 災害の情報を知らない
2. 助けを求める方法がない
3. 近くに助けてくれる人がいない
4. 一人では避難できない
5. 避難所の設備が障がいに対応しているか不安
6. 避難所で必要な支援が受けられるか不安
7. 避難所でほかの人と一緒に過ごすのが難しい
8. 薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安
9. 医療機器の電源確保が心配
10. 特にない
11. その他 ()
12. わからない

問33 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 日頃から家族で災害時の対応を話し合っている
2. 非常時持ち出し品の用意、非常食などの備蓄をしている
3. 疾病などで必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている
4. 近所の人や知人などに、災害が発生した時の助けをお願いしている
5. 「避難行動要支援者名簿」に登録している
6. 避難先を確保している
7. その他 ()
8. 特にない

問34 あなたが、水害や地震などの災害が発生したときに、安全の確保などで頼れる人はどなたですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 同居の家族 | 5. その他 () |
| 2. 同居している家族以外の親族 | 6. 頼む必要がない(自力で避難などができる) |
| 3. 友人・知人 | 7. 頼れる人がいない |
| 4. 福祉サービスの事業者 | |

問35 あなたは、福岡市は安全・安心のための社会環境整備ができていると感じていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 感じている | 4. 感じていない |
| 2. どちらかといえば感じている | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば感じていない | |

差別や人権についておたずねします

問36 あなたは、ここ2～3年の間に、障がいがあるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問36-1は、問36で「1.」を選ばれた方におたずねします

問36-1 どのようなことで、いやな思いをしましたか。

(○はあてはまるものすべて)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 病院・診療所などで診察を断られた |
| 2. バス、電車、タクシーなどの乗車拒否にあった |
| 3. 家を借りる時に不動産業者や家主に断られた |
| 4. ホテル・旅館、公衆浴場、飲食店などを利用することを断られた |
| 5. 障がいを理由とした不採用や解雇 |
| 6. 役所の窓口に行ったとき、職員の対応で不愉快な思いをした |
| 7. 相談機関・相談窓口に行った時、職員の対応で不愉快な思いをした |
| 8. 学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた |
| 9. 居宅介護や外出の支援をするヘルパーなどの対応で不愉快な思いをした |
| 10. 入所・通所している施設職員及び他の利用者の対応で不愉快な思いをした |
| 11. バス、電車、タクシーの乗員の対応で不愉快な思いをした |
| 12. 近所の人達の対応で不愉快な思いをした |
| 13. その他 () |
| 14. 思い出せない |

問37 障がい者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○は3つまで)

1. 障がい者の意見や行動が尊重されないこと
(結婚、就職に際しての周囲の反対など)
2. 差別的な言動を受けること
3. 聴覚や視覚に障がいのある人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと
4. 人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと
5. 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと
6. 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと
7. 住宅を容易に借りることができないこと
8. 就職・職場で不利な扱いを受けること
9. 役所の窓口において不当な扱いを受けること
10. 病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受けること
11. 利用できる在宅サービスや福祉施設・病院が少ないこと
12. 学校の受け入れ体制が不十分なこと
13. 詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと
14. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
15. その他 ()
16. 特になし

問38 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、国や県、市に、特に力を
入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 障がい者に配慮した保健、医療体制及び医療費公費負担制度の充実
2. 就労支援の充実（働くための訓練や職場定着など）
3. 施設で働ける場（就労継続支援事業所など）の充実
4. 居宅介護や移動支援など、在宅生活支援サービスの充実
5. 年金など、所得保障の充実
6. グループホームなどの地域で共同生活できる住まいの整備
7. 困ったときにいつでも専門職員が相談に応じてくれる体制の充実
8. 乳幼児期から成人期までの支援を一貫して実施できる仕組みづくり
9. 障がい者にやさしいまちづくりの推進（バリアフリーの推進など）
10. 文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援
11. 障がい者に対する社会全体の理解を深めるための啓発や教育の充実
12. 介護や訓練が受けられる施設（入所・通所）の充実
13. 行政自体の設備や手続きなどを含めたバリアフリーの推進
14. その他（)
15. 特にない
16. わからない

問39 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、地域社会や企業に、特に力を
入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 障がいに対する理解を深める
2. 障がい者をはじめ、困っている人を支える地域活動やボランティア活動を活発にする
3. 地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう配慮する
4. 電車やバスなどの公共交通機関や建物、店舗、住居などを障がい者が利用しやすいようにつくる
5. 企業で障がい者を積極的に雇用する
6. 障がい者施設などで作ったものを購入する
7. その他（)
8. 特にない
9. わからない

問40 あなたは、福岡市は障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じていますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 感じている | 4. 感じていない |
| 2. どちらかといえば感じている | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば感じていない | |

問41 障がい者福祉についてご意見がありましたら、自由に記入してください。

◎この調査票はどなたが回答しましたか。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 本人が全部回答した |
| 2. 他の人が本人の意思を確認しながら回答した |
| 3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答した |
| 4. その他 () |

「2. 他の人が本人の意思を確認しながら回答した」
「3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答した」
を選ばれた方におたずねします

◎この調査票を回答した方の続柄は何ですか。調査票のあて名の方からみた続柄をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 父親 | 6. 兄弟姉妹 |
| 2. 母親 | 7. その他の家族 |
| 3. 祖父母 | 8. 障がい福祉サービス事業所 |
| 4. 配偶者(夫・妻) | 9. その他 () |
| 5. 子ども | |

全員におたずねします

◎調査票への回答にあたって、困ったことやその他何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。